いってみっぺ 秋保

このパンフでは、樹齢何百年の巨木だけでなく、小さいけれど成長が楽しみだったり、写真映えする風景が撮れる木なども紹介しています。そのほか秋保には5月のフジや7月のネムノキのように、季節で花や香りが楽しめる樹木も多くあります。紅葉や桜をテーマにした「いってみっぺ秋保」も併せて手に取っていただき、お気に入りの秋保の風景を見つけていただけたら嬉しいです。

気になる木めぐり

【樹齢５００年を越える長館（ながたて）跡のイチョウ】

秋保家の氏神様であった「明神社」と「天神社」の背後にそそり立つイチョウの老巨樹。永正９年（１５１２年）頃、五代盛房の時期に居館「長館」に在ったものと思われ、樹齢はゆうに５００年を越えると推測されています。

そばに立つと株立ちとなった根元回りの大きさは秋保郷随一、見上げれば強風や落雷、降雪による厳しい幹折れの跡を残し、長い歳月を生き抜いた老樹の力強さを感じることができます。

いってみっぺ 秋保 気になる木めぐり

企画・発行：秋保地域資源活用委員会・仙台市
連　絡　先：秋保総合支所総務課（022-399-2111）
秋保市民センター（022-399-2316）

樹齢百年以上の立派な樹木の他、
素敵な庭木や成長が楽しみな木など、
私たちが「気になる木」をピックアップ。
さあ、パンフ片手に
木めぐりの旅に出かけてみませんか。

掲載されている情報は、令和5年３月現在のものです。

訪れてみたい秋保
二口街道ツアー 62

No.45

気になる木めぐり

14 二口の石割桜

馬場字岳山地内

二口林道の姉滝付近にある看板から100mほどのところにある桜。岩塊を割るように成長する姿は力強く存在感抜群です。隠れたパワースポット、特に開花期は必見です。

13 二口峡谷自然歩道のカツラ

馬場字岳山地内

大樹という言葉に相応しいカツラの巨樹（根元の人物と比較）。
車から降りてのトレッキングになりますが、一見の価値ありますよ！
※詳しくは「いってみっぺ秋保」No.46の「二口峡谷自然歩道」も併せてご参照ください。

12 野尻南のイチョウ

馬場字野尻町南

1本、ぽつんとあって、野尻の山々との風景が素晴らしいです。
※民有地のため、見学は沿道からご覧ください。

11 「野尻ばんどころ」の桜

馬場字野尻町北25-2

2020年に新種の桜と認定。藩政時代の野尻番所に由来する歴史ある桜。「秋保足軽紅重（あきうあしがるべにがさね）」は町内会が命名！

10 秋保大滝不動尊のイチョウ

馬場字大滝11

不動尊堂から見晴台への通路沿いにあるオオイチョウ。四季折々に豊かな巨樹の様子を見せてくれます。落葉期は黄色いじゅうたんが反射して、本堂が光って見える時がありますよ！

09 馬場新田町のケヤキ

馬場字新田町

どっしりとそびえるケヤキが、代々のお墓を見守っているようです。
※民有地のため、見学は沿道からご覧ください。

01 「SOBA to GALETTE あずみの」のキンモクセイ

湯元字枇杷原11-2

成長が遅いキンモクセイの巨樹は珍しく、ここの木は見事。青空とお店によくマッチしています。

08 豊後館跡のケヤキ

馬場字町南

戦国時代後期、馬場秋保氏の居城「豊後館」跡にそびえるケヤキ、大きな土塁と南側の奇勝「白岩」との景観が魅力です。

07 秋保神社のイチョウ

長袋字清水久保北22

たくさんの実をつけることから子宝のシンボルとされる御神木。立派な幹から感じられるパワーに元気をもらえそう。

06 長館跡のイチョウ

長袋字舘

樹齢500年以上と推定されるイチョウの巨樹。袂の稲荷神社を守るように鎮座する樹様は圧巻です。

05 「Green Field えむ」のクリ

長袋字戸崎64

秋保で最も太いクリの木で樹齢250年の大樹です。見あげて眺めているとゆったりとした気持ちになれます。

04 境野西沢の松

境野字峠下地内

藩政時代、西沢に下屋敷を構えた境野氏七家中に関わる墓所と思われる場所にある赤松です。西沢地区一帯の静寂な空気の中、凛とした立ち姿で訪れる人々を迎えています。

03 「vivienne atelier」のネムノキ

境野字羽山19-3

ネムノキの花が咲くと梅雨が明けるという伝承がありますが、ここの木も一つの目安ポイントとして最適です。
お庭全体も素敵なので、SNS映えする写真も撮れますよ！

02 秋保・里センターのカキ

湯元字寺田原40-7

今は小さいですが、来るたびに成長が感じられて、これからが楽しみ。秋には立派な実がなります。